



やまがた ゆきみらい通信

～雪と生きる 雪を活かす～

第2号

発行所 やまがたゆきみらい推進機構
〒995-0024 村山市楯岡笛田 4-5-1
TEL:0237-47-8691 Fax :0237-55-5236
Eメール kitamurasomu@pref.yamagata.jp

融雪槽実証試験

始まる

今年一月から村山市袖崎地区
市民センターと東根市商工会
館、尾花沢市役所で融雪槽の実
証試験を開始しました。

融雪槽本体は、カゲサワさん
と大仁さんから寄付して頂き、
尾花沢市役所には大仁製の燃焼
式を、他はカゲサワ製の電気式
の融雪槽を設置しました。



齋藤知事の融雪槽体験

二月末まで気象や使用状況等
を観測調査し、その結果を宅地
内雪処理部会にて検証すること
としています。

また一月十七日には齋藤知事
が村山市の融雪槽を視察、自ら
投雪して効果を実感しました。

官民協働による

一斉除排雪を実施

一月二十七日に、村山市袖崎
地区において、県と村山市、地
区が協働で一斉除排雪を試験実
施しました。

袖崎地区は豪雪地ながら住家
が近接していて雪処理に苦勞し
ていたため、地区では袖崎地区
まちづくり協議会雪部会を組織
し、自主的に通学道路の除雪や
高齢者宅の除排雪支援を行って
きました。

しかし、多額な排雪費用、無
秩序な道路への雪出し等の問題
が深刻化しており、これらの解
決のため、地区と村山総合支庁、
村山市は打合せを重ね、県道の
排雪と住宅地の排雪を協働で行
う「一斉除排雪」を試験的に行
うこととしました。

実施にあたり次のように分担
を明確にしました。
住民の皆様には①道路までの
雪の運搬、②排雪運搬車の借上

料負担、③雪捨て場の確保と清
掃をお願いし、市は①排雪運搬
路の確保、②臨時駐車場の確保
を受け持ちました。県は①ロー
タリー除雪車による積込み、②
交通誘導と警察等との協議を担
当しました。



全員協力しての排雪状況

当日は今季最高の降雪と積雪
深を記録した生憎の天候でした
が、住民の皆様の積極的な協力
のおかげで事故も無く、ほぼ予
定時間に終了することが出来ま
した。

事後アンケートでも住民の皆
様から高評価を頂き、今後の実
施拡大への弾みとなりました。

第二回専門部会

開催予定

○屋根雪処理部会

二月二十七日 水

午後二時から午後四時まで
村山総合支庁302会議室。

○宅地内雪処理部会

二月二十日 水

午後一時三十分から午後三時
三十分まで
村山総合支庁401会議室。

○利雪部会

二月二十一日 木

午後二時から午後四時まで
村山市袖崎市民センター
会議室

会員のかたは、どなたでも
この専門部会に参加でき
ます。お気軽においでくだ
さい。

また、ご意見、ご質問、
問い合わせのある方は、事
務局までご連絡ください。